

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23-108

補助事業名 平成23年度 リハビリテーション機器開発補助事業

補助事業者名 学校法人 東洋大学 ライフデザイン学部 准教授 高橋良至

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

リハビリを行う中で、“再び自転車に乗りたい”という要望が患者から挙がっている。高齢者などで、下肢の筋力低下や関節痛で歩行が困難であっても、自転車であれば移動可能な人は多く、歩行の代替移動手段として利用することで、生活の自立度が高まるといえる。しかしながら、自転車を用いてリハビリを行うためには、広い場所の確保、転倒や衝突による事故を防ぐため複数のセラピストが補助を行う等、安全確保に十分な設備と人員が必要であり、実施は容易ではない。そこで本研究では、脳血管障害者が安全に自転車の運転訓練を可能とする、リハビリテーション用自転車シミュレータの開発を行うことを目的とした。



(2) 実施内容

<http://www2.toyo.ac.jp/~y-takahashi/research/index.html>

2 予想される事業実施効果

- ・本研究の成果は、リハビリテーション用自転車シミュレータの有効性が確立されることで、製品化に繋がり、機械産業の振興に寄与することができる。
- ・自転車の運転操作に関するリハビリを行うことで、脳血管障害者が再び自転車に乗ることができれば、移動手段を確保することで日常生活の自立を促し、生活の質を向上させることができる。
- ・リハビリ用シミュレータが普及することで、可能な限り多くの人が、可能な限り長く自転車を運転することができるようになり、自転車の振興に寄与できる。

3 本事業により作成した印刷物等

<http://www2.toyo.ac.jp/~y-takahashi/research/index.html>

リハビリテーション用自転車シミュレータの開発（報告書）

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 東洋大学 ライフデザイン学部 研5305研究室

住 所： 〒351-8510（半角）

埼玉県朝霞市岡48-1

申 請 者： 役職名 准教授 高橋 良至（タカハシ ヨシユキ）

担 当 部 署： 朝霞事務部・朝霞事務課（アサカジムブ・アサカジムカ）

E-mail： y-takahashi@toyo.jp

U R L： <http://www.toyo.ac.jp/>